

エコライフにいみ

～ひろげよう環境にやさしい暮らし～

発行：新見市市民環境会議

発行責任者：吉良英紀

協力：新見市市民生活部生活環境課

2007年(平成19年)2月号 新見市市民環境会議会報第5号

第3回にいみエコフェスタ開催!

昨年10月29日(日)に新見市憩いとふれあいの公園・屋内ゲートボール場において、第3回にいみエコフェスタが盛大に開催されました。

吉良会長の挨拶で開会した後、まず自然・環境保護ポスターの表彰式が行われました。表彰式では、環境破壊の危険を訴えた那須晶子さん(新見第一中学校)や阿部その子さん(同中)へ金賞が授与されました。その後、ステージでは杉原さんの環境紙芝居や新見公立短大の大学生によるレクリレーション、市民環境会議メンバーによる環境クイズやバンド演奏が行われ、大いに盛り上がりました。



また、エコライフコーナーには、青木さんのボカシによる生ゴミ処理紹介、阿哲商工会女性部によるマイバッグ製作などがありました。恒例の雑紙を利用した再生紙づくりでは、子ども達が興味深く体験していました。

ネイチャーコーナーには、にいみ子どもセンター協議会のどんぐり植え体験などがありました。また、新見の誇る貴重な自然である鯉が窪湿原や金ポタル、絶滅危惧種のウスイロヒョウモンモドキの紹介パネルもありました。クラフト体験では、大勢の子ども達が枝切れやりボンからリースなどを熱心につ



くり、嬉しそうに持ち帰っていました。童心にかえり、我が子と一緒に作っているお母さんもいらっしました。

屋外では、山一工業によるペレットストーブやモトール自動車によるハイブリッドカー紹介、新見・新見北高校生物生産科による花の販売も行われました。

短時間ではありましたが、地球環境の保護や新見の自然についてみんなが考えるきっかけになる一日

だったと思います。

エコフェスタに参加して

にいみ子どもセンター協議会より
地域の子供達にイベント情報を送ったり、わいわいふれあいキッズの会とって楽しくものをつくって触れ合っている私たちは、このエコフェスタに毎回参加し、子供達の触れ合いの機会をつくっています。前回は、ペットボトルを使って玩具作りをしましたが、今回は、どんぐり植えをしました。子どもセンターのメンバーや市民環境会議のメンバーが集めたどんぐりを鉢に植えて持ち帰るというコーナーです。各家で育てて山に植えようと呼びかけました。ある親子は、「じいちゃんの山に植えような」と喜んでくれました。



た。
もっと多くの人が集まってくれるといいなと思いました。

マイバッグ運動に参加してみませんか。

私たち市民環境会議では、マイバッグ運動を推進しています。昨年12月29日(金)には、サンパーク店頭にて、「マイバッグを持って買い物を楽しみましょう!」とチラシを配りました。

レジ袋の有料化が始まろうとしています。買い物をする時にマイバッグや買い物カゴを持参し、レジ袋を受け取らないことは、ゴミの減量化と省資源につながる誰にでもできる環境にやさしい行動です。

買い物にはマイバッグを持参しましょう!

とよなか市民環境展2006

昨年12月2日(土)、市民環境会議のメンバーは、かねてから交流のある「とよなか市民環境会議アジェンダ21」が主催する「とよなか市民環境展2006」の視察に出かけてきました。

とよなか市民環境展を訪れるのは、2年ぶりです。前回の時よりさらに規模が大きくなっていました。今年は市制70周年ということもあり、隣接する市民ホールでは、市民参加の文化祭も行われていました。

展示一つをとっても各市民団体の活動の緻密さには感心させられます。写真や図面で視覚に訴えて、訪れた人をその世界へ引き込む手腕は私たちも見習わなければならないと思いました。

私たちがエコフェスタで販売した木製スタンドと同じもの(作品は大きかったです)「甲賀愛林クラブ」のブースで展示してありました。



また、企業ブースも前回より増えていて、科学実験を行って、子供たちを楽しませている企業もありました。

今年初めての試みとして、飲食コーナーを設けていました。もちろん、環境に配慮した工夫がなされていました。まず、受付で食券を購入します。この時の金額には食器代が含まれていて、食べ終わった後は、リユース食器返却場所へ返して100円を返してもらうという流れです。デポジット制度というものです。



そして、最後に燃料電池自動車に試乗させてもらいました。燃料を水素として、排気ガスが全く出ない、地球に一番やさしい車



です。試乗した感想は、動いているのにまるで止まっているかのような乗り心地とでも言ったらよいでしょうか。振動が全くありませんでした。最高時速は15

0kmまで出るそうです。

「とよなか市民環境展」と同じような規模のものを「にいみエコフェスタ」で実施することは難しいかもしれませんが、時間をかけて少しずつ近づいていけたら良いと思いました。

「健康の森の自然観察会」に参加して

昨年の7月23日に市民環境会議の森観察会に初めて参加しました。緑豊かな健康の森を、草木の説明を受けながら探索しました。「この木は葉を噛むと良い味がする」「この葉を天ぷらにするとおいしい」など、どうしても食の方向に興味をそそられます。しかし、これこそが本当の意味での『自然と共にある暮らし』だと実感しました。



観察の後は、シュロの葉などを用いたクラフト作り。バッタやカタツムリなど、童心に返って草遊びを楽しむことができました。

市民参加の森づくり講座

- ・日時 3月10日(土)9:15~15:00
- ・集合場所 健康の森管理棟
- ・内容 雑木林の手入れ(下草刈りなど) 昼食(いのしし汁など)、クラフト作り
- ・参加費 500円(保険代・材料代・昼食代)
- ・服装など 作業できる服装、帽子、軍手 飲み物、雨具
- ・申込 3/7(水)までに電話かハガキで 718-0303 新見市哲多町本郷1047 大橋 日出男(TEL/FAX 96-3770)

メンバー募集

一緒に新見の自然や環境について考えてみませんか!市民環境会議のメンバーを募集しています。

連絡先 吉良 英紀 72-0061

(夜6:00~8:00に電話してください。)

~編集後記~

みなさん、こんにちは!!お久しぶりのエコライフにいみです。

今回のエコライフにいみは、「健康の森の自然観察会」に始まり、「第3回にいみエコフェスタ」の開催、「とよなか市民環境展」の視察など盛りだくさんの内容となっております。市民環境会議が主催する行事に参加してくださったみなさん、本当にありがとうございました!!

今年もいろいろな行事を計画しておりますので、多数の参加をお待ちしております。

